

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	市民プール管理運営事業	所管	教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課 TEL 2998-9248
-----	-------------	----	-------------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	夏期におけるスポーツ、レクリエーションの場として利用に供し、広く利用者の余暇活動、健康増進に寄与する。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	市民及び市民以外	対象とした数	339,058	人
		実際に 利用した数	32,877	人

活動の内容	(何を したか)	①開設中の運営については、民間業者に委託している。 ②施設の利用については、入場券を窓口で購入し、入場し利用する。開設機関:7月中旬～8月末まで。 使用料:小中学生100円、高校生200円、大人300円。 ③利用者が安全に、使いやすく、快適に利用できるよう、施設の整備、維持管理を行う。 ④清掃・受付業務・施設の修繕・事業用備品の購入、点検・改修工事等。							
活動実績	項目名	利用者数	32877	項目名	使用料収入	5485930	項目名		単位
			単位 人			単位 円			

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	20,622	20,160	21,381	63.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	1日あたり利用者数	開催日数/のべ人数	700	783	111.9
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了							
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	120400	凡	2998-9248
事業コード	市民プール管理運営事業		教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課			
120420		グループ	施設管理グループ			
開始年度		昭和 47 年度	→	終了年度	平成 年度	

事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令	
分野別計画・指針	所沢市スポーツ振興計画			スポーツ振興法、都市公園法	
関連・類似事業					
総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐくむまち	施策	6節 生涯スポーツ	中柱
				3 生涯スポーツのための施設充実	小柱
				(2) 地域スポーツ施設の整備・充実	
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 24 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○		
行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
コード	3261	事務事業見直しの推進	コード		
事業開始の背景	市民の余暇の拡大に伴う対応とともに、健康増進に寄与するため、市民が快適に施設を利用することができるよう北野公園に市民プールを設置し、運営を開始した。				

③事業の内容					
目的(何の目的に行うか、具体的に)					
夏期におけるスポーツ、レクリエーションの場として利用に供し、広く利用者の余暇活動、健康増進に寄与する。					
対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方		
市民及び市民以外			利用者の延べ人数		
対象数	単位	平成 18 年度	337,883	人	
		平成 19 年度	339,058	人	
		平成 18 年度	27,556	人	
		平成 19 年度	32,877	人	
事業の具体的な内容及び実施方法					
①開設中の運営については、民間業者に委託している。					
②施設の利用については、入場券を窓口で購入し、入場し利用する。開設機関：7月中旬～8月末まで。 使用料：小中学生100円、高校生200円、大人300円。					
③利用者が安全に、使いやすく、快適に利用できるよう、施設の整備、維持管理を行う。					
④清掃・受付業務・施設の修繕・事業用備品の購入、点検・改修工事等。					

④前年評価と改善点		平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>			
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )				
	<input type="checkbox"/> 終了 => ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点					
安全管理上、必要な施設修繕を施す(みどり公園課)とともに、担当職員の施設巡視回数を増加させた。					

⑤経費		《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
当初予算				1	20,622	21,920
決 算 (見込み含む)				19,583	20,160	
(嘱託職員) (臨時職員)		( 人 )	( 人 )	( 人 )	( 人 )	
正規職員人件費		0.05 人	460	0.13 人	1,221	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
公債費						
事業費合計			20,043		21,381	
財源内訳	一般財源		16,054		15,895	16,733
	国・県支出金					
	受益者負担金		3,989		5,486	5,187
	市債					
市民一人当たり(単位:円)			59.3		63.1	
利用数一単位あたり(単位:円)			727.4		650.3	

⑥指	活動実績	利用人数	のべ利用人数	人	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
					27556	32877	35000	35000
		使用料収入	のべ使用料収入	円	3988610	5485930	5500000	5500000
	成果分析	1日あたり利用人数	開催日数/のべ人数		目標値	700	700	800
				実績	646	783	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
				%	達成率	92.3	111.9	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	施設の老朽化が著しい。			
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)	
	平成20年度における目標設定	市民プールの方向性を検討する。	関係所属による「検討会議」により、今後の市民プールのあり方について、廃止も含めた議論をし、その方向性を打ち出す。	平成20年7月
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由				
開設当初の入場者数は10万人を数えていたが、昭和60年代に入り近隣に民営プールがオープンした影響もあり、以降入場者数は減少傾向となっていた。しかし、安価で気軽に利用できる市民プールは、地域住民にとっても存在意義が大きいものと思われるため、廃止も含めた今後のあり方が確定するまでの期間は、現状のまま継続する。				
評価日	平成20年5月13日	記入者職氏名	生涯スポーツ課長 中村 藤司	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
			市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
			評価理由	評価日				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード			
	施策の体系	施策の方向						
	◎次世代育成支援行動計画		本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード			
	基本目標							
主要課題								
施策の方向								